

平成 19 年 11 月 12 日

各 位

会社名 鈴 縫 工 業 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 鈴木一良
(コード番号 1846 東証第 二部)
問合せ先 常務取締役 遠藤正伸
(TEL . 0294 - 22 - 5311)

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 22 日の決算発表時に公表した中間期の業績予想を下記のとおりに修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

- 1 . 平成 20 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	6,000	60	100	230
今 回 修 正 予 想 (B)	5,912	29	2	164
増 減 額 (B - A)	88	89	98	66
増 減 率 (%)	1.5			
(ご参考) 前期(平成 19 年 3 月期中間)実績	5,295	105	155	194

- 2 . 平成 20 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,000	100	120	190
今 回 修 正 予 想 (B)	4,890	31	52	154
増 減 額 (B - A)	110	69	68	36
増 減 率 (%)	2.2			
(ご参考) 前期(平成 19 年 3 月期中間)実績	4,321	126	163	169

- 3 . 修正の理由

(1) 特別損失の計上について

役員退職慰労引当金の計上に伴い、役員退職慰労引当金繰入額(過年度発生額)102 百万円(連結)、45 百万円(個別)を特別損失に計上いたしますが、平成 19 年 5 月 22 日発表時の連結及び個別の中間、通期業績の予想には織り込んでおります。

(2) 個別につきましては、売上高は僅かながら減少となりましたが、工事利益率が予想より改善したことにより、営業損失、経常損失及び中間純損失が減少する見込みです。

(3) 連結につきましては、主に個別業績の修正に伴い、中間連結業績予想を修正するものです。

なお、連結及び個別の通期業績につきましては、平成 19 年 5 月 22 日の決算発表時公表した予想に変更はありません。

業績予想につきましては、現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績は予想値と異なる可能性があります。

以上